



令和8年

6月 クラスだよ!

☆ひよこ組 (0歳) ☆

保育園での生活にも少しずつ慣れてきて、自分で気になる玩具に手を伸ばしてあそんだり、ハイハイやずり這い、伝い歩きで探索したりと1日を通して機嫌よくあそべるようになってきました。戸外ではベビーカーに乗って散歩をしたり、一人ひとりのリズムに合わせて午前睡をしたりしています。保育者が「〇〇ちゃん♪」と名前を呼ぶと、声がる方を向いたり、笑顔になり嬉しそうに保育者の元へ来てくれる姿がとても可愛いらしいです。

給食では食材に興味をもち、手で触って感触を確かめる姿も見られるようになってきました。月齢や発達段階に応じてスプーンやフォークを持ってみたり、手を添えて使い方を知らせたりしていきたいと思います。

☆ひよこ組 (1歳) ☆

友だちとの関わりも出てきて、一緒に笑い合ったりお友だちの名前を呼んだり、泣いている子がいたら「よしよし」と頭をなでてあげたりと、とても可愛い姿が見られます。玩具の取り合いなどのトラブルになることもありますが、「かして」「どうぞ」など保育者と一緒に言いながら言葉や動作でやりとりができるように知らせています。

排泄面では、少しずつ便器に座れるようになってきてタイミングが合えば、便器で排泄する姿もみられます。一人ひとりの気持ちを受けとめながら便器やオマルに座って排泄することに慣れていけたらと思います。

今月は保育体験があります。保護者の方と一緒に過ごす中で、園の様子や給食の様子をみてもらったり、お子さんの様子を共有したりすることができたらと思っています。



☆ひまわり組 (2歳) ☆

戸外では保育者や友だちと追いかけてっこをしたり、フープの上を両足でジャンプしたりと身体を動かしてあそんでいます。砂場やお菓子のお家も大好きで、窓から「何がいいですか?」とお店屋さんになってやりとりをしながらあそぶ姿が可愛いです。第二園庭に行くと虫を探したり、シロツメクサの花を摘んだりして自然に触れながらのびのびとあそんでいます。

生活面では、日中布パンツで過ごすことに挑戦しているお子さんもいます。タイミングを図りながらトイレに誘い、少しずつ布パンツに移行していきたいと思っています。

今月は手を洗った後はハンカチで拭く、鼻水が出たらティッシュで取る習慣が身につくように知らせていこうと思います。

☆すみれ組 (年少) ☆

子どもたちは身の回りのことが少しずつできるようになっています。

脱いだ服を丁寧に畳もうとしたり、自分が行きたい時にコップを出して給食やおやつを食べに行ったりと意欲的に取り組んでいます。

戸外あそびでは、うんていをしたり、保育者と追いかけてっこをしたりして好きなあそびを楽しんでいます。友だちや保育者と一緒に話をしながら元気よくあそび、「楽しかった!」と満足そうな顔をする様子が見られています。

少しずつ暑さが厳しくなっているので、水分補給や休息をとったり、戸外か室内か選んであそべるようにするなど配慮していきたいです。

☆さくら組 (年中) ☆

気温が高くなり、汗をかくことが多くなってきました。戸外で遊んだ後は汗拭きタオルで汗を拭いたり自分で着替えをしたりして清潔に気持ちよく過ごせるようにしています。

5月に入ってから鍵盤ハーモニカを使ったどんぐりさんのおうちに取り組んでいて、「今日鍵盤使うの?」「マウスピースは使うの?」と、うきうきしながら準備しています!子どもたちが楽しんで音楽活動に参加できるよう、できた時にはしっかりと褒めたり一緒に喜び合ったりして取り組んでいきたいと思っています。

☆みかん組 (年長) ☆

気温の高い日が多くなってきました。戸外で楽しくあそび、汗をかけた後には水分補給をしたり休息を取ったりして暑さ対策をしています。

鼓笛の練習では、楽器やカラーガードを持ち各パートに分かれて練習を進めています。子どもたちは「もう一回やりたい!」「上手にできて嬉しい!」と意欲をもって取り組むことができています。頑張る姿をしっかりと認めながら、充実感を味わえるようにしていきたいです。

鍵盤ハーモニカでは、「チューリップ」「ちょうちょう」「日の丸」の3つの課題曲に挑戦しており、指番号を意識しながら取り組んでいます。

そして次は「かえるのうた」です。一人一人のペースに合わせてながら、鍵盤で演奏する楽しさも感じていけるようにしたいと思います。

5月22日(金)にひよこ組職員の園内研修を行いました。

今回は「言葉の彩光コミュニケーション」というテーマで感情保育学研究所の野村恵里先生に講義をして頂きました。

(職員の感想)

職員間でコミュニケーションをとる中で子どもたちの様子や連絡事項を伝えあうことが日常的に行われています。その中で「伝えた。伝えてない」「うまく伝わっていない」「そんなつもりはなかったのに…」というすれ違いが起こることも。そんなすれ違いを少しでも減らし職員間の雰囲気良くなるようにするにはという研修でした。

子どもたちは大人を良く見て、良くも悪くも感じています。職員間の空気が良くなることで子どもたちも安心して生活できると思うので職員も働きやすく子どもたちも過ごしやすいクラスになるように今回の研修を活かしていきたいです。



マキコムズさんのつくってあそぼ!

5月25日(月)にマキコムズさんが来園され一緒に製作をしました。この活動では自分が作りたいものを選ぶこと、作ったもので楽しんであそぶことなどを目的に取り組んでいます。また、牛乳パックやプラスチックのカップなどの素材に触れたり、普段あまり使わないボンドを使ったりと子どもたちにとっては良い経験に繋がっています。6月の保育参観でも親子で楽しく作れる製作コーナーを用意いたしますので、子どもたちがしたい!という気持ちを大切に親子で楽しく作って頂けたらと思います。

